

牛道春秋

駐在妻の欄

▼学校が休みの日、ひたすらダラダラ過ごす子供達を見かね、「このままでは主人の様になってしまおう。」と危機感を抱いた私は子供達にミツシヨンを与えることにしました。▼子供たちがこのまま成長すれば、将来のお嫁さんやお婿さんが私のように苦労することが目に見えていたからです。▼そこで、長男には洗濯物たたみ、長女には風呂と洗面所の掃除を命じました。▼すると、長男は「誰や！裏返しに服を脱いだのは！」と父親に対する怒りを抱き、長女は「誰だ！剃ったヒゲをそのままにしたのは！」と父親に対する苛立ちを募らせています。▼私も掃除をすれば「誰だ！床をラグビーの砂だらけにしたのは！」ご飯を作れば「誰だ！ホウレン草のおひたしにマヨネーズをブツカケたのは！」洗い物をすれば「誰だ！食べ終わったご飯茶碗を水につけなかったのは！」と夫に対する怒りを日々抱えています。▼文章にしていたら腹が立ってきたので、今月はこのあたりで終了とさせていただきプレミアムモルツの新味でも買ってきてもらいます。